

## 白馬村第5次総合計画 - 後期基本計画（案）についての意見募集（パブリックコメント）結果

### 1. 意見募集対象

白馬村第5次総合計画 後期基本計画（案）

### 2. 意見募集期間

令和2年11月24日（月）から令和2年12月28日（月）午後5時まで

### 3. 意見の募集方法

電子メール、郵送、FAX、持参

### 4. 受付意見数

2名（12件）

### 5. 意見・提案と村の考え方

ご意見・ご提案は、その概要について記載しており、結果についてご意見に対する村の考え方を別紙のとおりお知らせします。

No.	ご意見・ご提案の概要	村の考え方・回答	計画案の修正の有無
1	<p>(安全な妊娠・出産への支援に関して)</p> <p>不妊治療の医療保険適用について国で打ち出されているが、まだまだ課題が数多くある中で、村としてこの問題について、今後5年間をどのように考えているのか。</p>	<p>ご意見のとおり、国では不妊治療の経済的な支援について見直しがされており、この国の制度は、医療保険の適用になるまでの間、助成を拡充して対応することとして長野県が実施主体として実施しておりますので、この部分については記載しておりません。村独自の助成制度として、長野県の助成制度活用後の自己負担分や長野県の助成制度の対象外である不妊治療費等を対象としており、国の制度の拡充部分が不透明なため、「不妊治療費の助成」のみの記載とさせていただきます。</p> <p>国の動向に注視し、村独自の助成制度を見直して参りますし、関係機関と連携し、必要な情報提供や相談等支援を行って参ります。</p>	無
2	<p>(安全な妊娠・出産への支援に関して)</p> <p>小児科オンラインや産婦人科オンラインのような、これまでの5年間で始めた事業を目標にするだけでなく、これからの5年間での新たな目線、新施策について記載してほしい。</p>	<p>新たな目線による新しい取り組み等は常に必要なことであると認識しておりますが、核家族が増えていく中、また様々な家庭環境の中、個々にあったきめ細かい支援が重要と考えております。引き続き、現在実施している支援を充実させていきます。</p>	無
3	<p>(安全な妊娠・出産への支援に関して)</p> <p>「新生児訪問実績割合」は、現状 89.5%に対し5年後の目標は90%となっており、年間に50人しか生まれないとすると、0.5%アップは1人にも満たないのではないかと。</p>	<p>目標数値の設定については、0.5%アップというよりは、毎年、新生児訪問数を9割以上と意味で設定しましたので、数値を修正いたします。</p>	有

No.	ご意見・ご提案の概要	村の考え方・回答	計画案の修正の有無
4	<p>(安心して産み育てることができる医療体制の維持・充実に関して)</p> <p>地域唯一の産科である大町病院の産科の維持について、同じ地域として要望する目標を設定すべきでは。</p>	<p>大町病院では、今後も引きつづき分娩再開に向けて医師確保に努めつつ、産後ケア事業、助産師外来など大北地域への専門的支援については継続していただくと聞いております。また、分娩休止期間については、近隣の松本圏域への協力について、大北地域全体で求め、安心して出産子育てができる体制を維持していきます。</p>	無
5	<p>(安心して産み育てることができる医療体制の維持・充実に関して)</p> <p>平日夜間急病センターの維持が目標となっているが、施設の廃止が検討されているのか。</p>	<p>小児救急医療体制は子育てをする保護者にとって大きな安心につながるものです。大北地域では、平成18年に平日夜間急病センターが設立され、医療機関のご協力により運営してまいりましたが、年々利用者が減少している状況にもあり、運営協議会において今後の在り方についての協議がなされている状況です。</p> <p>初期小児救急医療として重要な役割を担っておりますので、場所も含め、住民の皆様にも求められる体制を検討しながら、医療体制を維持していきます。</p>	無
6	<p>(子育てと仕事の両立支援)</p> <p>37ページの目標値が現状値よりも下がっている。子供の数が減ることによって目標が下がるのであれば、絶対数でなく割合で記載すべき。</p>	<p>休日保育利用者数につきましては、令和元年度の利用者数が、例年より長期休暇が多く利用者数が急激に増加したものと考えられます。そのため、それ以前の利用者数の伸び率を考慮し目標数値を設定しておりますが、誤解を与える表記となっていましたので、5年間の累計に変更させていただきます。</p> <p>放課後児童クラブ利用者数につきましても、休日保育利用者数と同様に、標記を訂正するとともに、目標数値も修正いたします。</p>	有

No.	ご意見・ご提案の概要	村の考え方・回答	計画案の 修正の有無
7	<p>(障害児支援に関して)</p> <p>発達障害についての現状等が記載されていないが、保育園や学校などの加配が増えているが課題となっていないのか。</p>	<p>障がいといっても分類も多く、その中での発達障害にも様々なケースがあります。障がい児への対応方法もそれぞれであるため総合計画では、すべての障がいを包括した記載となっています。学校でも加配や合理的な配慮など課題もありますが、前述のとおりケースは様々です。総合計画で目標設定する部分などはそぐわないと考えます。</p>	無
8	<p>(障害児支援に関して)</p> <p>目標に児童通所サービス利用者数という言葉が出てくるが、これは大町市のキッズウィルの事か。</p>	<p>児童通所サービスは、計画(案)に記載のとおり児童発達支援、放課後等デイサービスのことであり、大町市のキッズウィル様も事業所の一つです。村ではこれまでも乳幼児健診等による早期発見、早期対応に努めてきており、その結果として利用児童は増えています。今後も関係機関との連携強化を図りながら0～18歳までの成長を切れ目なく支援していきます。</p>	無
9	<p>(外国人住民に関して)</p> <p>外国人住民の数と割合には目標あるのでしょうか？それによっては、行政区加入率(目標値80%)にも影響するのでしょうか。</p>	<p>外国人住民の数と割合についての目標はございません。また、それによって行政区加入割合に影響するかどうかのことですが、当初実績より外国人住民を含めた数値となっているため、影響はありません。</p>	無

No.	ご意見・ご提案の概要	村の考え方・回答	計画案の修正の有無
11	<p>(スポーツツーリズムに関して)</p> <p>スポーツツーリズムにトレイルランニングの大会は含めないのか。村有数の眺望スポットである旧みねかたスキー場峯方や夢農場近辺の整備にも資するか考えます。</p>	<p>白馬国際トレイルランは、地元有志が中心となり実行委員会を組織し大会運営を行っており、白馬村は大会実施にあたり、常設コースの整備や当日の大会運営などを側面からサポートを行っています。ご提案いただいたみねかたスキー場及び夢農場は、民間施設となり、村で直接整備をすることは難しいですが、ご意見を参考にさせていただきます。</p>	無
12	<p>(計画全体に関して)</p> <p>基本計画の施策や目標は独立したものではなく、連携して進めることができる事業も多いと考える。相関図の形で整理することも検討してほしい。</p>	<p>今回策定を行った中で、第5次総合計画前期計画の考え方を引き継ぎ、4つの基本目標を頂点に各分類、指標という体系とし、一つの分類の中が一つの課のみでなく、関係する課すべてが関わるよう策定をしています。ご意見いただいた事業ごとの相関図についても、今後計画を遂行していく中で、それぞれの指標のつながりについて確認をしながら、どのような形で作成することが良いかを検討させていただきます。</p>	無